



# ボランティア便り

川崎田園都市病院 ボランティア活動機関紙

vol.205 2023/3/16

お問い合わせはこちらへ

医療法人 若葉会 川崎田園都市病院

〒215-0023 川崎市麻生区片平1782

Tel: 044-988-1118 Fax: 044-988-0009

URL: <http://kawadenhp.com> E-mail: [volunteer@kawadenhp.com](mailto:volunteer@kawadenhp.com)

担当: レクリエーションワーカー 山口・町田

## 活動報告

★当院においてくださっているボランティアの皆様の本月の活動や患者様のご様子をご紹介します！

### 2月18日(土)・25日(土) 患者様お誕生会



1月のお誕生会は感染防止対策のため、各患者様のお部屋にてお祝いをお伝えしました。2月は2日間に亘り病棟毎に開催。18日の4階西病棟では女性患者様が大きくお口を開けて『リンゴの唄』をお歌いください、4階東病棟ではお祝いのデザートをお召し上がりの患者様が「美味しい。」と笑顔を交わしながら完食される等、とてもアットホームなひとときとなりました。2階東病棟では病棟師長からのお祝いをお伝えすると男性患者様が微笑んでくださり、そのご様子にスタッフ一同嬉しい想いとなりました。3階中央病棟ではレクワーカーによるトーンチャイムを用いたパッヘルベルの『カノン』を演奏しますと、男性患者様がじっと見つめてお聴きくださいました。25日の3階西病棟では音楽のコーナーにて『青い山脈』をおかけした際、普段は寡黙な男性患者様がご自身の思い出をお話くださった様子が印象的でした。3階東病棟では今年102歳になられる女性患者様に院長よりお祝い状の贈呈と記念写真撮影を行い、そのご様子に他の患者様からも拍手が贈られました。当院周辺でも積雪の日もあった2月ですが、どちらの日も冬晴れとなり、温かな陽射しの中でお祝いをお伝えすることができました。

### 3月7日(火)・10日(金)・13日(月) お洒落クラブ(セルフハンドマッサージ)



『メイクボランティア M.B.L』の皆様には、コロナ禍前には当院で年間6回”お洒落クラブ”という患者様向けのメイクやエステのボランティア活動をしていただいております。今年は代表の宮崎優子先生によるレクチャーDVD映像を用いて、レクワーカーによるお洒落クラブ(セルフハンドマッサージ)を内科病棟にて定期開催いたします。お部屋のベッドにて実施しました女性患者様は、ご自身で指先へ保湿クリームをゆっくり塗り伸ばし「気持ち良いわねえ。」とニコリ。気持ち良さからお話も弾み、街のサロンのような雰囲気でお過ごしいただきました。デイルームにて実施した際は男性患者様もご参加くださり、「指先が冷えててね。少しあったかくなると良いんだけど。」と、動画の動きを真似され、熱心にマッサージをされていらっしゃいました。記念写真をお願いすると、指先が温まった効果からか、普段よりもハッキリとしたピースサインをされ、撮影に応じてくださる方も多かったです。ご体験いただいた患者様方は、ご年齢や性別に関わらず、終了後は皆様柔らかな表情をされています。多くの患者様にお楽しみいただけますよう、今後も準備を進めて参ります。

### これからの活動予定

3月18日(土)	病棟毎に	患者様お誕生会
4月8日(土)	病棟毎に	患者様お誕生会
4月15日(土)	病棟毎に	患者様お誕生会
5月13日(土)	病棟毎に	患者様お誕生会
5月中	病棟毎に	2・3階病棟お洒落クラブ(セルフハンドマッサージ)

感染予防対策のため、予定を急遽変更させていただく可能性があります。

お誕生会・各イベント ⇒ 開始時間・会場等、詳しくは院内掲示を御覧ください。

# かわでんの歳時記

## クリスマス



恒例となりましたクリスマスのイベントを、今年も院内各病棟にて実施致しました。2・3階病棟では12月1日より各病棟のグループレクリエーションをクリスマス特別プログラムに変更。麻生総合高校合唱部の皆様によるクリスマスソングの演奏録画映像鑑賞や、レクワーカーによるハンドベルの生演奏、ピアノ伴奏に合わせての歌唱やミニゲーム等、クリスマスにならでは、の雰囲気をお楽しみいただきました。4階病棟では12月21日にクリスマス会を実施。お揃いの赤い頭巾をお召しになり、クリスマス気分も高まるご様子。高校生の皆様によるクリスマスソングの合唱には、思わず「ジングルベル♪」とご一緒に歌われる患者様も。各病棟のクリスマスイベント当日には、クリスマス衣装を身に着けたスタッフがお部屋に伺いました。

## 節分



当院にて毎年恒例の行事であります内科病棟での節分イベントは、今年は感染防止対策のため中止の判断に至りました。しかしながら、患者様方に少しでも院内生活の中で季節を感じていただきたいと、2・3階各病棟の廊下や病室に、レクワーカーが作成した節分の飾りを掲示いたしました。ご覧になられた患者様からも「鬼は外！」と多くの景気の良い掛け声をいただき、「そうか、もう節分か。」との囁みしめるように仰られる方もいらっしゃいました。私共にとっても、改めて「節分」という行事が、患者様方にとって季節の移ろいをお楽しみいただける、馴染みの深いものであると感じるひとときとなりました。

## 雛飾り



写真左: 2階リハビリテーション室の雛飾り  
右: 4階西病棟談話室の雛飾り

今年も当院各所にて雛飾りを設置し、ご入院中の患者様や御来院されます皆様にお楽しみいただきました。内科病棟の患者様には、1階ロビーに飾っておりますお内裏様とお雛様をデイルームやお部屋にレクワーカーがお持ちし、ご鑑賞をいただきました。多くの女性患者様が雛人形をご覧になると、皆様思わず笑顔になられ、「きれいねえ。」と嬉しそうなお様子。男性の患者様も「娘に買ってあげたよ。」と懐かしそうに微笑まれる方や、「男兄弟や息子ばかりで(雛人形には)縁がなかったから。こんな作りになっているんだね。」とご関心深く鑑賞される方もいらっしゃいました。4階西・東談話室には作業療法士による雛祭りの掲示や、2階リハビリテーション室では手縫いの雛人形を展示し、患者様からも「かわいいわねえ。」とのご感想もありました。

## ボランティア担当より

昨年9月16日に入職いたしましたレクリエーションワーカーの町田大介と申します。日々患者様と接する中で、レクリエーション活動の重要性を感じておりますが、それには『ボランティアの皆様のご協力』があってこそ成り立つものだと実感しております。コロナ禍において、これまでの皆様の活動スタイルが困難となる中では、多様化と工夫が求められ、新しい試みにも柔軟にご対応いただきそのご厚意に大変感謝いたします。これからも皆様のご活躍を患者様のご様子をお伝えご紹介できればと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。三寒四温の季節柄、お風邪など召されないうちご自愛くださいませ。(町田)